



芦屋ユネスコ協会
事務局 〒659-8501 芦屋市精道町 7-6
芦屋市教育委員会 社会教育部
生涯学習課内

TEL 0797-38-2091
FAX 0797-38-2089

ホームページアドレス

<http://www.unesco.or.jp/ashiya/>

Eメールアドレス

ashiya@unesco.or.jp

発行：芦屋ユネスコ協会
会長 広瀬忠子

「戦争は心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」



芦屋ユネスコ協会 総会



2006年度 総会（6月30日）

広瀬会長 挨拶要旨

本日は、山市市長、藤原教育長をお迎えし、芦屋ユネスコ協会2006年度の総会を開催させて頂けますこと、感謝いたしますと共に、大変嬉しく存じております。

会員の皆様もご多用の中、多数ご出席を賜りまことにありがとうございます。

さて、今年も相変わらずユネスコにとりましてまことに悲しい出来事が色々ございました。

『平和への祈りと願い』運動を続けているユネスコにとって憂慮すべきことであります。

「戦争は心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」というユネスコ憲章にもとづき、芦屋ユネスコ協会は 教育・文化・科学・コミュニケーション を通じて世界平和と人類の平安な生活を願い活動を行っています。今こそ、一人一人の市民が心の中に平和のとりでを築き その力を結集して人類のあり方、行く末に責任ある 行動をとり続けて行かなければと改めて思い知らされています。

芦屋ユネスコ協会は58年に亘って地味ではありますが市民の皆様を支えられてこの活動을続けて参っております。特に、芦屋婦人会・芦屋日赤奉仕団の皆様とは不離一体の關係を保ち全面的な協力を得ながら今日まで続けさせて頂いております。

教育の面に関しては、識字教育のための学校作り（世界寺小屋運動）のために『書き損じ葉書』を回収しその資金作りに努めております。

文化の面では世界遺産に関心を持って行くために毎年『世界遺産 見学ツアー』を行っています。

科学の方は特に目立ったことを致しておりませんが地球環境問題に役立つことを働きかけてゆきたいと考えています。

コミュニケーション分野では総会・講演会・セミナー・懇親会・親睦会等々を通じて会員相互の親睦を図りながらその目的を果たしております。

この様に芦屋らしい、そして芦屋ならではのユネスコ運動を続けていますが今年も8月15日12時に『平和の鐘を鳴らそう』運動を実施いたします。芦屋の多くの皆様に呼びかけ、鐘とかベルなど音の出るものを鳴らして頂きみんなで『平和への祈りと願い』を致したいと存じていますのでご協力頂きたくよろしくお願い致します。

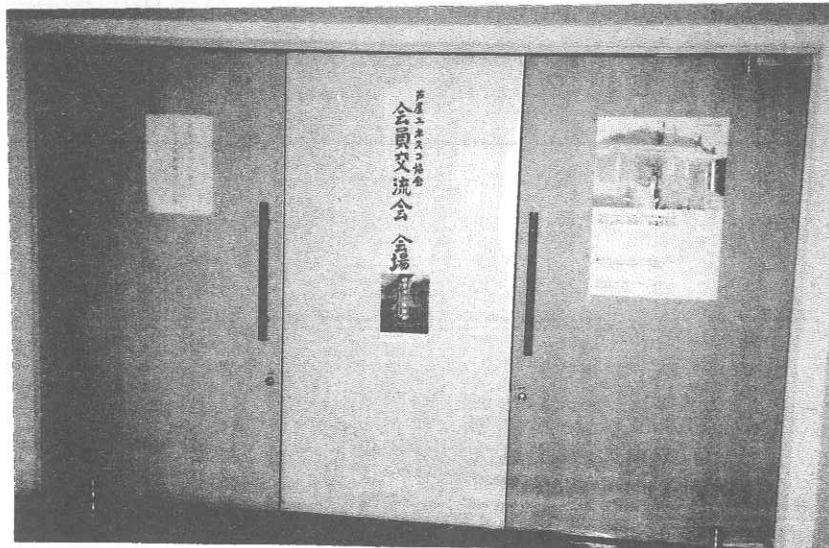
また、今年の課題も芦屋ユネスコ協会の基礎体力とも言うべき会員の充実・拡充でございまして現在180名の会員をせめて200名以上になってほしいと願っていますので会員の勧誘にお力をお貸しください。会員の輪が一層広がり、より望ましいユネスコ活動が行われてゆくよう努力したいと思っています。

最後に、本日の総会で昨年度の実績のご承認と本年度の計画をご審議頂きご承認を頂きますよう呉れ呉れもよろしくお願いいたします。

尚、総会のあとの記念講演は桃山学院大学名誉教授の鈴木 博信様にお願い致しており、示唆に富んだ素晴らしいお話を楽しみに致しております。

その後の恒例の懇親会では存分に親睦を図って頂き、楽しいひと時をお過ごし頂きたく存じます。

ご来賓並びにご出席の皆様を重ねて厚く御礼を申し上げご挨拶とさせていただきます。有難うございました。



「民間ユネスコ運動の日」の行事实施報告

(社) 日本ユネスコ協会連盟は、本年度より毎年7月19日を「民間ユネスコ運動」の日とすることを決めました。それぞれのユネスコ協会がこの日を祝うにとどまらず、全国一斉に「民間ユネスコ運動の日」を掲げ、創意工夫を凝らした様々な活動を通して、市民に向かって語りかけ、一人でも多くのユネスコ活動に対する理解者が増えるよう努力することにしました。

芦屋ユネスコ協会もこれに呼応して「芦屋ユネスコ協会民間ユネスコ運動」の行事を7月15日(土)に盛大に実施しました。日本で起こり世界中に広がった民間ユネスコ運動は、他に類例を見ない市民運動であることを認識する。民間ユネスコ運動が基となって、日本がユネスコに加盟を果たし、戦後日本が国際社会に復帰できたことを思い起こし、将来にわたって平和な社会を築くための活動を強化する。市民を通じて民間ユネスコ運動について理解して貰うことを目標にして、広瀬会長始め役員、会員有志13名が、JR芦屋駅北口、南口、ペDESTリアンデツキの3ヶ所に分かれ、それぞれに「のぼり」を立て、「看板」を掲示し、会員は「たすき」を掛けて、「ユネスコのチラシ5セット」を500名の市民の方に炎天下のもとで配布しユネスコを知って頂くためのPRに2時間にわたって汗を流しながら懸命に行って貰いました。

配布したチラシは①ユネスコとは・・芦屋ユネスコの活動 ②8月15日「平和の鐘を鳴らそう」のお誘い、③本部よりの「民間ユネスコの日」チラシ④本部よりの「平和の鐘」チラシ⑤本部よりの「世界遺産」のチラシの5部でした。市民の方にはお家に帰ってゆっくりと読んで頂き芦屋ユネスコに入会して頂くことも良くお願いしました。すぐに1名入会されましたし、2、278円の募金も頂きました。誠に意義ある行事であったと思ひましたし、来年度も7月19日の「民間ユネスコの日」を目標に継続して行きたいと考えています。次回からは、もっと多くの会員の方に参加して頂くことを期待いたします。暑い中、参加頂いた会員の皆さまに心より感謝申し上げます。なお、芦屋警察署、市建設部・道路課、市教育委員会のご協力に感謝します。

(報告者 芦屋ユネスコ協会 事務局長 山田 利郎)



第62回日本ユネスコ運動全国大会（岩手大会）in 花巻 開催される



第62回日本ユネスコ運動全国大会 in 花巻が6月3～4日宮沢賢治と新渡戸稲造のゆかりの地、花巻温泉で開催された。

全国各地の百三十協会から約千人の会員が参加し民間ユネスコ運動の発展を誓い「平和と共生」のメッセージを発信した。

大会テーマは「考えていますか となりのひとを」～平和と共生の明日に向かって～とし初日は開会式の後、花巻市出身で国際日本文化研究センターの山折哲雄氏が「文明の共存を考える」と題して講演した。

山折さんはユダヤ教、キリスト教、イスラム教の聖地・エルサレムを取り上げ「信徒はそれぞれの聖地だけを巡礼する。お互いの価値観を認め、異なる聖地を巡礼することが平和の共同体実践の始まりとなる」と訴えた。その後のシンポジウムは「平和と共生の明日に向かって、そして国際平和」をテーマに、日本ユネスコ協会盟の児島仁前会長、日本国際理解教育学会の米田伸次会長、中国出身・法政大学の王敏教授の三人が意見を交わした。児島さんは「自国の文化や感性を大事にしなければ、他国の良さを理解できない。地道に活動していこう」と呼びかけた。外国との相互理解について、王さんは「つい自分が理解していることだけで判断基準をつくってしまう。身近な衣食住から知り合うことが大切だ」と主張した。米田さんは宮沢賢治について触れ、「賢治が解いた『自然と人間の共生』は二十一世紀の今後を示す」と強調した。進行役の山折さんが「まず行動を始めよう」と呼びかけ、締めくくった。

次いで、地元高校生による岩手県紹介ビデオの上映や鹿踊りなども披露されその夜のレセプションには、中国ユネスコ代表团、韓国ユネスコ代表团を交え参加会員同士の交流・懇談が活発に行われ、その模様は壮観そのもので誠に意義あるものであった。

最終日は「世界寺小屋運動」「世界遺産活動」「平和と国際理解」「青年と共に」の四分科会が行われ、各ユネスコ協会の実践活動の事例発表をベースに今後のユネスコ民間活動のあり方について熱心な意見交換が行われた。

閉会式の後、生涯を国際平和と教育に尽くした新渡戸稲造博士（国際連盟 初代事務次長）の「新渡戸記念館」や、「世界ぜんたいが幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と説き深遠多彩な業績を紹介する「宮沢賢治記念館」を見学した。本大会テーマである「考えていますか となりのひとのことを」両館で学んだ。

不安定な国際情勢が続く今日、ユネスコの精神に期待されるものは一層大きくなっていることを再確認させてくれた実り多い大会であった。

来年度（2007年）の第63回日本ユネスコ運動全国大会は、山口県（山口市・湯田温泉）で 9月 1日（土）～2日（日）に開催される。

（報告者：芦屋ユネスコ協会 事務局長 山田 利郎）

平成18年度第1回阪神間ユネスコ協会連絡会開催される

平成18年7月14日 川西市文化会館に於いて標記連絡会が阪神間8ユ協によって開催された。

芦屋ユネスコ協会よりの参加者：山田事務局長、塩井理事、上野理事の3名
議題は下記の通り。

- 1) 第28回阪神間ユネスコ協会連絡会事業報告が担当の三田ユネスコ協会からの報告
日 時：6月23日(金) 午後2時から
会 場：三田市まちづくり協働センター(キツピーモール)
出 演 者：フルート&ギター演奏 遠藤和美、杉浦知美 落語：桂 宗助
来 場 者：131名
- 2) 第38回ユネスコ子どもキャンプ経過報告が担当の神戸ユネスコ協会からの報告
日 時：8月7日(月)～9日(水)
会 場：伊丹市立野外活動センター
参 加 者：子ども 75名+運営スタッフ(リーダー) 75名 計150名
※芦屋ユネスコ(協)からは参加者無し。
- 3) 各ユネスコ協会情報交換
- 4) 次回開催予定：11月17日(金) 於：神戸ユネスコ協会

第18年度兵庫県ユネスコ連絡協議会開催予告

- 1) 日時：9月11日(月) 13時より
- 2) 場所：宝塚市立西公民館
- 3) 議題：①平成17年度事業及び会計報告
②各ユネスコ協会情報交換
 - ・民間ユネスコの日行事
 - ・平和の鐘を鳴らそう行事
 - ・絵画展
 - ・近畿ユネスコブロック研究会(長浜)参加
 - ・その他

芦屋ユネスコ協会 総会における 感謝状贈呈報告

去る6月30日(金)に開催された2006年度芦屋ユネスコ協会 総会に於いて、「2005年度寺小屋(学校)建設支援」に5万円、「2006年度世界遺産保護支援」に10万円の寄付金を会員の**平山 智舒様**から拝受致しましたので、上部団体(本部)の社団法人日本ユネスコ協会連盟会長からそれぞれ二件二帖の感謝状が届けられました。広瀬会長が連盟会長を代行し感謝を込めて感謝状を贈呈させて頂きました。

尚、「書き損じ葉書」を多数回収して頂き「寺小屋(学校)建設支援」にご支援賜った**芦屋大学附属高等学校・中学校 生徒会様**にも連盟会長および芦屋ユネスコ協会会長広瀬 忠子連名の感謝状が贈呈された。

本当に有難うございました。感謝を込めてご報告申し上げます。

芦屋ユネスコ協会 年内の主要行事のお知らせ

1) 8月7日(月)14:00～

第38回ユネスコ子どもキャンプ開村式参加。 於：伊丹市立野外活動センター。
今年は兵庫県ユネスコ連絡協議会、神戸ユネスコ協会の主催、共催後援は伊丹・三田ユネスコ協会で開催されるので地元の芦屋ユネスコ協会からも代表が開村式に参加する必要あり。

2) 8月15日(火)11:45～ 市民センター玄関横の「優愛の鐘」を鳴らす。

恒例の芦屋ユネスコ協会の「**平和の鐘を鳴らそう運動**」の行事のあと芦屋市商工会館において、ふかし芋などを食べながら戦中、戦後を語り合いながら「平和への祈りと願い」の行事を行いますので、お子様、お孫さん、ご近所のお友達など多くの皆さんをお誘いの上、是非ともご参加下さい。記念「ウチワ」平和宣言の「チラシ」を進呈します。

3) 平成18年**兵庫県ユネスコ連絡協議会**開催

日時:9月11日(月)13時～ 場所:宝塚市立西公民館 1階ホール

議題: H17年度事業報告および会計報告 その他・民間ユネスコの日、ユネスコ子どもキャンプ、各種反省と今後の運営について等

4) 2006年度**近畿ユネスコ・フロック研究会**開催

日時: 10月28日(土) 場所: 長浜市(詳細改めて連絡する)日程を抑えておいて下さい。

5) 10月中旬頃 会員及び一般市民対象の「**世界遺産セミナー**」(マレーシアの世界遺産生活様式)を今年も海技大学の留学生の講師をお願いし開催する。お誘い上、多数の参加をお願い致します。開催場所・日時:市民センター会議室で18:00～を予定。(会員には別途案内予定)

6) 11月25日(土)10時～11時30分

主催: 芦屋市立図書館「友の会」**子供の部屋**に共催して今年も世界遺産についてのビデオ・お話などのお勉強のお手伝いをする。(育成部会担当)

7) 芦屋ユネスコ協会 **年末講演会&親睦会**

12月19日(火)18時～ 竹園ホテル3階

本年も関西大使の講演、ディナー、ビンゴゲーム、エンターテイメント、年忘れ行事等が盛大に行われます。万障お繰り合わせの上是非ご参加下さい。

**これ以外にも各種行事がありますのでその都度連絡します。
手帳に記入の上今からご予約をお願いします**

芦屋ユネスコ協会
2006年度－2007年度
芦屋ユネスコ協会役員名簿

会 長	(1)	広瀬 忠子
副 会 長	(3)	森 隆資(交流部会長)・西田 元次(事業部会長) 由里 正雄(育成部会長)
常任理事 兼 事務局長	(1)	山田 利郎
常任理事 兼 事務局次長	(1)	江藤 容子
常 任 理 事	(5)	塩井 努 ・住本 朋子 ・西本 綾子 三宮 晶子 ・池西 憲治
理 事 兼 会 計	(2)	塩井 君子 ・加藤 裕子
理 事	(7)	石本 章宏 ・増谷 公子 ・久我 和子 水渡 富美 ・上野 光永(新) ・中川 明(新) 本荘 美恵(新)
監 査 委 員	(2)	河上 せつ子 ・ 増谷 一夫
顧 問		山中 健 (芦屋市長)
顧 問		藤原 周三 (芦屋市教育長)
相 談 役		松本 博(新) (芦屋市教育委員会社会教育部長)

芦屋ユネスコ協会
2006年度 事業計画

<主要事業>

- (1) 世界遺産見学バスツアー<京都・天龍寺—上賀茂神社> (4月10日)
- (2) 2006年度日本ユネスコ運動全国大会<岩手・花巻> (6月3日～4日)
- (3) 第28回阪神間ユネスコ協会連絡会 合同事業<三田> (6月23日)
- (4) 総会・・・記念講演・懇親会<芦屋市民センター> (6月30日)
- (5) 「民間ユネスコ運動の日」市民に対するユネスコPR・のぼり掲揚、チラシ配布(7月15日)
- (6) 「平和の鐘を鳴らそう」運動 行事<芦屋市民センター・芦屋市商工会館> (8月15日)
- (7) 2005年度近畿ユネスコ・ブロック研究会<長浜> (10月28日)
- (8) 世界遺産セミナー(10月中旬)
- (9) 年末講演会&親睦会(ディナー、ビンゴゲーム、エンターメント)<竹園ホテル> (12月19日)

<理事会> 6月11日、9月3日、12月3日、3月4日・・・4回開催

<AU通信発行> 4月末、7月末、10月末、1月末・・・4回発行

<会議> (川西) (神戸) (三田)

- (1) 阪神間ユネスコ協会連絡会・7月14日、11月17日、3月16日・・・3回開催
- (2) 兵庫県ユネスコ連絡協議会・・・9月11日(宝塚)
- (3) 近畿ユネスコ協議会・・・(日程未定)(場所 大阪)

<部会> 「事業部会」、「交流部会」、「育成部会」3部会・・・随時開催

部会活動概要

「事業部会」

- | | |
|---------------|-------------|
| ① 平和の鐘を鳴らそう行事 | |
| ② 書き損じ葉書回収 | ③募金活動・署名活動 |
| ④ 講習・勉強会・セミナー | ⑤その他企画事業・行事 |

「交流部会」

- | | |
|------------|--------------------------|
| ①世界遺産見学ツアー | |
| ②年末講演会&親睦会 | |
| ③会員維持 | ④講習・勉強会・セミナー ⑤その他企画事業・行事 |

「育成部会」

- | | |
|--------------|-------------------|
| ①世界遺産セミナー | |
| ②子供の部屋 | ③GOOD WILL PARTY、 |
| ④講習・勉強会・セミナー | ⑤その他企画事業・行事 |

事務局

- | | |
|--------------------------------------|------------------|
| ① 広報部 {「AU通信」発行、ホームページ作成・管理、会員増強・拡大} | |
| ② 会計及び会員管理 | ③会員連絡網管理 |
| ⑤ 総会・理事会運営、 | ⑤各部会事業・行事運営のフォロー |
| ⑥ 関係諸団体対応(会議出席 等) | ⑦その他渉外・事務全般 |

編集後記

AU通信編集スタッフの新人です。事務局長他皆様の協力により何とか出来上がりました。今後ともよろしくお願い致します。

又、たくさんの行事が目白押しですが、皆様の参加をぜひお願い申し上げます。

本荘 美恵